年間授業計画　様式例

高等学校 令和7年度（２学年用）教科　　外国語　　科目　論理・表現Ⅱ

教　科：　外国語　　科　目：　論理・表現Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：　（１組：山下）（２組：柳田）（３組：山川）（４組：遠山）（５組：山下）（６組：柳田）（７組：柳田）

使用教科書：　MY WAY Logic and Expression Ⅱ　　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解させる。外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝える力を身に付けさせる。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に４技能を用いて伝える力を身に付けさせる。

科目　論理・表現Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
［知識］ 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ［技能］ 目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張	目的や場面，状況に応じて，自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して，詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手・読み手など他者に配慮しながら，主体的・自律的に表現しようとている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson1　I love my country! Lesson2　The new wave of sports 【知識及び技能】 自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明するときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 現在完了、過去完了、未来時制、助動詞 時制、受動態、助動詞 【教材】 教科書、Navigator、Vintage、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明するときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、自分の国や学校生活、好きなスポーツを説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
	Lesson3　The Future of Technology Lesson4　Rediscover Kabuki 【知識及び技能】 情報化時代や日本の伝統文化について述べるときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、情報化時代や日本の伝統文化について述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、情報化時代や日本の伝統文化について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 受動態、不定詞、 知覚動詞、使役動詞 仮定法、不定詞、動名詞、分詞 【教材】 教科書、Navigator、Vintage、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 情報化時代や日本の伝統文化について述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、情報化時代や日本の伝統文化について述べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、情報化時代や日本の伝統文化について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	Lesson5　Will our lives change with AI? Lesson6　Experience Madagascar's wildlife? 【知識及び技能】 AIや観光について述べるときの表現の形・意味・用法を理解する。学ん	【指導事項】 動名詞、分詞構文、比較 関係詞、接続詞 【教材】 教科書、Navigator、Vintage、一						【知識・技能】 AIや観光について述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用い				

2学期	だ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、AIや観光について述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、AIや観光について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	て、AIや観光について述べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、AIや観光について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	Lesson7 Can we go and live on Mars? Lesson8 Language and society 【知識及び技能】 宇宙や旅行について述べるときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、宇宙や旅行について述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、宇宙や旅行について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 関係代名詞、関係副詞、仮定法 前置詞、比較、主語と動詞の一致 【教材】 教科書、Navigator、Vintage、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 宇宙や旅行について述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、宇宙や旅行について述べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、宇宙や旅行について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
3学期	Lesson9 Send our love to the world Lesson10 Follow in our hero's footsteps 【知識及び技能】 社会問題、人物紹介について述べるときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会問題、人物紹介について述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、社会問題、人物紹介について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 否定の表現、代名詞の表現、 無生物主語構文、thatを使った表現 疑問文、否定、語順（倒置）、 省略、強調、話法 【教材】 教科書、Navigator、Vintage、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 社会問題、人物紹介について述べるときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会問題、人物紹介について述べることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、社会問題、人物紹介について述べることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1 合計 70